

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月31日

上場取引所 東名

上場会社名 CKD株式会社

コード番号 6407 URL <http://www.ckd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 梶本 一典

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 舟橋 典孝

TEL 0568-74-1006

四半期報告書提出予定日 平成24年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	16,396	△6.2	883	△16.6	1,030	△18.9	716	△14.1
24年3月期第1四半期	17,477	9.0	1,059	△22.8	1,269	△15.4	834	△2.8

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 739百万円 (△21.9%) 24年3月期第1四半期 946百万円 (47.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	11.30	—
24年3月期第1四半期	13.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	70,788	48,757	68.9
24年3月期	70,079	48,322	69.0

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 48,757百万円 24年3月期 48,322百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	7.00	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	36,800	0.1	3,200	10.3	3,200	3.1	2,000	0.3	31.52
通期	77,000	5.8	7,000	15.4	7,000	12.7	4,300	14.9	67.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、四半期決算短信(添付資料)2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	69,429,349 株	24年3月期	69,429,349 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	5,975,828 株	24年3月期	5,975,583 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	63,453,684 株	24年3月期1Q	63,454,077 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) セグメント情報等	6
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
4. 補足情報	7
〔生産、受注及び販売の状況〕	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災後の復興関連需要や政府による内需拡大への政策で、緩やかながら持ち直す動きがありました。しかし、外需による成長寄与効果が限定的で、十分な自立回復まで至らず、欧州債務問題や長引く円高、電力供給問題など、依然として先行きが不透明な状態で推移いたしました。

こうした中、国内の設備投資は、政府による復興政策や特定の好調業種を除き、厳しい環境となりました。海外の設備投資も、タイ洪水被害からの復興投資はありましたが、全般的には欧州経済の低迷が、好調を続けてきた中国やインドなど新興国経済にも影響し減速感が出ております。

このような状況のもとで、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高16,396百万円（前年同四半期比6.2%減）、損益面では、営業利益883百万円（前年同四半期比16.6%減）、経常利益1,030百万円（前年同四半期比18.9%減）、四半期純利益716百万円（前年同四半期比14.1%減）となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

① 自動機械部門

薬品業界は、政府によるジェネリック薬品普及促進と医療用医薬品安全対応が一段と進む中、活発に設備投資が行われており、薬品包装機械の売上は堅調に推移いたしました。はんだ印刷検査機も、中国を筆頭とする海外市場の電子工業・車載部品向け売上が堅調に推移しております。一方、産業機械では、見込んでいた海外の設備計画が遅延した影響により、二次電池製造装置の売上は減少いたしました。その結果、売上高は2,352百万円（前年同四半期比3.2%減）、営業利益は164百万円（前年同四半期は94百万円の損失）となりました。

② 機器部門

国内市場では、工作機向けや自動車・自動車部品向けの売上は堅調に増加いたしました。しかし、液晶や太陽電池など電子工業向け売上が減少、半導体業界向け売上も設備投資遅延の影響を受けております。海外市場では、アセアン地域の売上は増加いたしました。しかし、経済減速の影響を受け、東アジア地域の売上は減少しております。その結果、売上高は14,044百万円（前年同四半期比6.7%減）、営業利益は1,346百万円（前年同四半期比22.3%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間における総資産は、前連結会計年度に比べ709百万円増加の70,788百万円となりました。これは主に、売上債権及び投資有価証券の減少はあったものの、新規借入の実施により預金が増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度に比べ274百万円増加の22,031百万円となりました。これは主に、仕入債務、未払法人税等及び未払消費税等が減少した一方、賞与引当金、借入金及び未払費用が増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度に比べ434百万円増加の48,757百万円となりました。

自己資本比率につきましては、前連結会計年度に比べ0.1ポイント減少の68.9%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当期におきましては、欧州経済の停滞や長引く円高、国内では引き続き電力供給不足懸念など、外部リスクの動向を注視していくことが必要です。当社グループにおいては依然として成長する中国をはじめとするアジア・アセアン市場に向けての製品開発と販売を拡大するためのインフラ整備を進め、売上の拡大を図ってまいります。

このような状況から、第2四半期連結累計期間および通期の予想については、現時点では平成24年5月10日に発表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

減価償却方法の変更

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,059	8,037
受取手形及び売掛金	18,466	17,811
営業未収入金	3,538	3,208
商品及び製品	3,816	3,967
仕掛品	1,815	2,099
原材料及び貯蔵品	11,217	10,812
その他	2,052	2,095
貸倒引当金	△103	△96
流動資産合計	46,863	47,935
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,668	7,569
その他(純額)	10,308	10,388
有形固定資産合計	17,977	17,958
無形固定資産		
投資その他の資産	818	804
固定資産合計	4,420	4,090
固定資産合計	23,216	22,853
資産合計	70,079	70,788
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,335	9,116
短期借入金	2,723	2,825
未払法人税等	859	111
賞与引当金	55	807
その他の引当金	515	432
その他	5,366	5,740
流動負債合計	18,855	19,034
固定負債		
長期借入金	1,317	1,462
引当金	99	108
その他	1,484	1,425
固定負債合計	2,901	2,996
負債合計	21,757	22,031
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,016	11,016
資本剰余金	12,735	12,735
利益剰余金	29,520	29,856
自己株式	△4,710	△4,634
株主資本合計	48,560	48,973
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	498	241
為替換算調整勘定	△736	△457
その他の包括利益累計額合計	△238	△215
純資産合計	48,322	48,757
負債純資産合計	70,079	70,788

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	17,477	16,396
売上原価	12,878	11,984
売上総利益	4,598	4,411
販売費及び一般管理費	3,538	3,527
営業利益	1,059	883
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	53	49
為替差益	71	78
その他	142	69
営業外収益合計	269	200
営業外費用		
支払利息	19	16
売上割引	25	23
その他	14	13
営業外費用合計	59	53
経常利益	1,269	1,030
特別利益		
固定資産売却益	27	0
その他	2	—
特別利益合計	30	0
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	9	1
特別損失合計	9	1
税金等調整前四半期純利益	1,290	1,029
法人税、住民税及び事業税	63	51
法人税等調整額	391	260
法人税等合計	455	312
少数株主損益調整前四半期純利益	834	716
四半期純利益	834	716

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	834	716
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5	△257
為替換算調整勘定	116	279
その他の包括利益合計	111	22
四半期包括利益	946	739
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	946	739
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	自動機械部門	機器部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,429	15,047	17,477	—	17,477
セグメント間の 内部売上高又は振替高	0	45	45	△45	—
計	2,429	15,093	17,523	△45	17,477
セグメント利益又は損失(△)	△94	1,732	1,638	△578	1,059

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△578百万円には、セグメント間取引消去8百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△587百万円が含まれております。全社費用は、主に当社の管理部門に係る費用及び長期的な基礎的研究費用並びにCKDグローバルサービス株式会社に係る費用であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	自動機械部門	機器部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,352	14,044	16,396	—	16,396
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	48	48	△48	—
計	2,352	14,092	16,445	△48	16,396
セグメント利益	164	1,346	1,510	△626	883

- (注) 1. セグメント利益の調整額△626百万円には、セグメント間取引消去8百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△635百万円が含まれております。全社費用は、主に当社の管理部門に係る費用及び長期的な基礎的研究費用並びにCKDグローバルサービス株式会社に係る費用であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4. 補足情報

〔生産、受注及び販売の状況〕

(1) 生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
自動機械部門	2,254	△25.7
機 器 部 門	14,247	△0.2
合 計	16,502	△4.7

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2. 金額は、販売価格によっております。
 3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
自動機械部門	3,751	+21.4	8,854	△7.5

- (注) 1. 自動機械部門以外は、需要見込による生産方法をとっております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
自動機械部門	2,352	△3.2
機 器 部 門	14,044	△6.7
合 計	16,396	△6.2

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。